

528. 正則な g 曲線系 = 就イテ (II)

寺 阪 英 孝 (阪大)

§2.

定義 球面ノ各点ハ、ソレヲ含ソテ正則領域ガ選ヤルカラ、球面 S ノ緊迫性 (Kompaktheit) = ヨリ、半径 R ノ近傍 $U(x, R)$ ハ x ノ如何ニ依ラズ常ニ或ル正則領域ニ含マレルトイフ性質ヲモツタ $R > 0$ ガ存在スル。 R ヲ正則常数ト名ツケル。

定理 5 正則領域内ニ任意ニ g 三角形 (ニツノ g 線分ヲ作ラレタ三角形) ヲツクレバ、コレ又正則領域ニナル。コレハ明ラカザアル。今 g 線分ヲ適當ニ有限個引イテ S 面ヲ有限個ノ三角形ニ三角分割 (Triangulieren) シ、且ツソノ直径ヲ凡ベテ R ヨリ小ナラシメレバ、各三角形ハ正則領域ニナルカラ：

定理 6 S ハ有限個ノ正則領域ニヨリ三角分割出来ル。

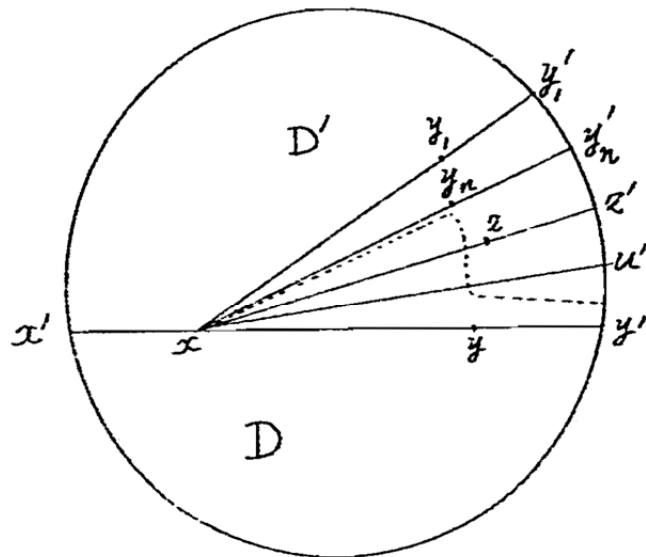
次ニ g 系ノ曲線群ノ収斂性ニツイテ考ヘヨウ。先ツ

定理 7 正則領域 D 内ノ異ナル二点 x, y 、及ビ $y_n \rightarrow y$ ($y_n \in D, n = 1, 2, \dots$) ナル点列ニツキ一様ニ $g(\overline{xy_n}) \rightarrow g(\overline{xy})$ ガ成立スル。

(証) $g(\overline{xy})$ ヲ双方ニ延長シテ \dot{D} ト x', y' ヲ交ハラセルト D ハ $g(\overline{x'y'})$ = ヨリニ分サレル。 y_n ガコノ全ク一方ニ含マレル場合ガ考ヘレバヨイカラ、ソノヨウニ假定

スル。 $g(\overline{xy_n})$ を延長シテ \dot{D} ト y'_n デ交ハラセルト、十
 分大ナル $\epsilon = \delta$ ツイテハ $g(\overline{xy_n})$ ハ $g(\overline{xy'})$, $g(\overline{xy'_1})$ ト
 \dot{D} ノ一部トデカゴマレタ開領域 $D' = \cup$ スル。 ヨツテ $g(\overline{xy_n})$
 ノ集積点ハ $D' = \cup$ スル訳デアルガ $g(\overline{xy'})$ 上ニテ集積
 点ヲ有スルトスレ

バ、 $g(\overline{xy'})$ ハ
 $g(\overline{xy'_1})$ ト x ノミ
 ヲ共有スルカラ之レ
 ヲ延長シテ \dot{D} ト z'
 デ交ハラセルト
 $z' \neq y'$ 。 ヨツテ \dot{D}
 上デ z' , y' ノ中間ニ



z' ナル点ヲトレバ $g(\overline{xz'})$ ハ $g(\overline{xy'})$ ト $g(\overline{xy'_1})$ トヲ互
 ニカツ。

然ルニ z ハ $g(\overline{xy_n})$ ノ集積点デカラ無数ノ $\epsilon = \delta$ ツイ
 テ z' ノ十分近クヲ $g(\overline{xy_n})$ が通ルガ、コレハ又同時ニ z
 ノ十分近クノ点 y_n ヲ通ル筈故途中デ $g(\overline{xz'})$ ヲ横ヤルコ
 トトナリ、コレハ正則領域ノ性質 (一意可結性) ニ反スル。

即チ $\lim g(\overline{xy_n}) < g(\overline{xy'})$

次ニ $g(\overline{xy_n})$ が $g(\overline{xy'})$ ノ y 以外ノ点 z ヲ集積点
 ニモツトスレバ、無数ノ $\epsilon = \delta$ ツイテ $g(\overline{xy_n})$ ハ y ノ近傍ノ
 二点 y_n, y'_n ト z ノ近傍ノ点トヲ通ル故コレ又 $\Pi = \text{反スル}$ 。
 ヨツテ $g(\overline{xy_n}) \rightarrow g(\overline{xy})$ 。

定理 8. 局所一様収斂性 x, y が正則領域 D ノ異ナ

ルニ点ヲ $x_n \rightarrow x, y_n \rightarrow y$ ($x_n, y_n \in D, n=1, 2, \dots$)
 ナラバ一樣 =

$$g(\overline{x_n y_n}) \rightarrow g(\overline{xy})$$

前ノ定理カラ容易 = 証明出來ル。(前定理ヲ經テ = 証明
 スル法如何) 本定理カラ

定理 9. 広所一樣收斂性 $g(\overline{xy})$ ハ 與ヘラレタ g 線分

分ヲソノ上 = 正則常数 R ヨリ小ナイ直徑ヲモツ g 線分

$g(\overline{xy})$ アツテ $x_n \rightarrow x, y_n \rightarrow y$ トスレバ, $g(\overline{x_n y_n})$ (正
 則領域内ナ x_n, y_n ヲ結テ g 線分) ノ延長上 = 点 z_n ガ存在
 シテ一樣 = $g(\overline{x_n z_n}) \rightarrow g(\overline{xy})$ トナル。

コレ = ハ $g(\overline{xy})$ ヲ $g(\overline{xy}) = \sum_{i=1}^m g(\overline{x_{i-1} x_i})$ ($x_0 = x,$
 $x_1 = z, x_m = y$) = 分ケ $\delta(g(\overline{x_{i-1} x_i})) < R$ トスレバヨ
 ロシイ。

§3. 次 = 重要ナ g 曲線ノ性質ハ g 曲線ガ余リ弯曲シテ
 キナイコトデアアル。レツノ單一弧ノ極ク近クヲ往復スルコト
 ハナイ, ト云フコトデアアル。(測地線 = ツイテ考ヘラレタシ)
 コノ性質ノ現ハレトシテ次ノ定理ガ考ヘラレル。

定理 10. 有界彎曲性 凡テノ自然数 $n =$ ツキ j_n ハ
 g 線分, j_n ハ S 上ノ單一弧ガ $j_n + j_n' = \dot{D}_n$ ハ單一閉曲線
 ヲナシ, 且ツソレガ囲マレタ面分 D_n ハ互ニ素デアルトスル。
 コノトキ j_n' ガ一点 x_0 = 收斂スルナラバ j_n モ亦同ジ点 x_0
 = 收斂スル。

(証) コノ証明ハ少々長スギルマウデアアルガ, 次ノ様 =
 出來ル。ココデハ面分ノ脈トイフモノヲ考ヘルカラ本紙 112

号「面分ノ脈=統イテ」ヲ参照サレタシ。面分ハ單一閉曲線
 デ用マレテキルトキハ下ノ3)ノ如キ脈ノ性質ガ出ルガ、コ
 ノ証明ハ略ス。サテ

1) S 上ノ点 a , 集合 $M = \text{ツキ } \rho(a, M) \text{ ナルモノヲ}$

$$\rho(a, M) = \rho(a, x) \text{ ノ上限}$$

$$x \in M$$

ヲ定義スル。特ニ M ガ單一弧 ab ナルトキ、簡單ノタメ

$$\rho(ab) = \rho(a, ab)$$

トカク。

2) 單一閉曲線 D デ用マレタ面分 D ノ脈ヲ M トスレバ,
 M ノ端以外ノ点 $x = \exists$ M ハニツ以上ノ夫々連結集合ニ分
 タレル。

ソノ中 M 上ノ一定点 O ヲ含マヌ勝手ナーツヲ M_x デ表ハシ,
 x ガ出ル M ノ分岐トイフ。

3) $x, x_1, \dots, x_n, \dots \in M, \overline{xx_n}$ ハ M 上デ $x,$
 x_n ヲ結ブ單一弧デアツテ

$$\overline{xx_1} \subset \overline{xx_2} \subset \dots \subset \overline{xx_n} \subset \dots$$

ナラバ $\lim_{n \rightarrow \infty} \overline{xx_n}$ ハ單一弧デアル。(D ガ Jordan 曲

線デナケレバ必ずシニ單一弧デアハナイ)。特ニ

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \overline{xx_n} \subset \overline{xy}, \quad \forall y \in M$$

ナル y ガ存在セヌトキ

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \overline{xx_n} = \overline{xy}, \quad \sum_{n=1}^{\infty} \overline{xx_n} = xy$$

トオキ, x, y が α から出ル子脈ト云フ。又 \overline{xy} ノ一端 y ハ一般ニ M = ハ属セズ、從ツテ一般ニ $\overline{xy} = \overline{xy} - (y)$ デアル。

4) d が與ヘラレタ正数デ, $\frac{d}{3} < r(0, M_0)$ ナルトキハ $[0 \wedge 2) =$ 於ケル定點]

$$\frac{d}{4} \leq r(x, M_x) \leq \frac{d}{3}$$

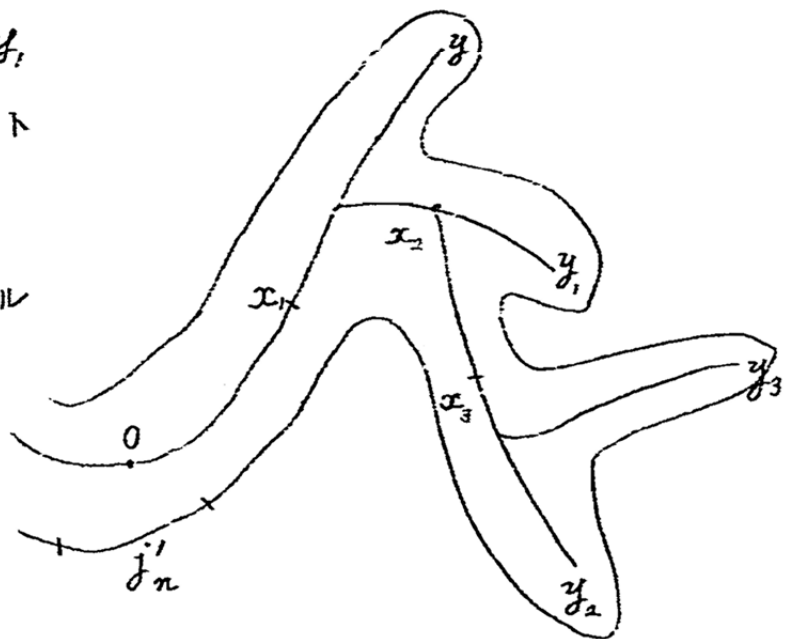
ナル如キ点 x が M 上ニ存在スルコトが次ノヤリニ証明出來ル。

i) $\frac{d}{3} < r(0, M_0)$ ナル故, $0y \subset M_0$, $\frac{d}{3} < r(0y)$ ナル如キ子脈 $0y$ が存在スル。スルト $0y$ 上ニ点 x_1 : $r(x_1, y) = \frac{d}{4}$ が存在スル。若シ $r(x_1, M_{x_1}) \leq \frac{d}{3}$ ナラバ x_1 が求メル x デアル。

ii) $\frac{d}{3} < r(x_1, M_{x_1})$ ナラバ

$$x_1y_1 \subset M_{x_1}, \frac{d}{3} < r(x_1y_1)$$

ナル如キ子脈 x_1y_1 が存在スル。スルト $x_2 \in x_1y_1$, $r(x_2y_1) = \frac{d}{4}$ ナル x_2 が存在スル。若シ $r(x_2, M_{x_2}) \leq \frac{d}{3}$ ナラバ x_2 が求ムル x デアル。



iii) 同様ニ進ンテユケバ有限回テ ρ が求マルノデアル。
 何者、モシ然ラズシテ $x_1, x_2, \dots, x_n, \dots$ ナル無限
 列ガアツタトスレバ一般ニ

$$\frac{d}{3} < r(x_n y_n), x_{n+1} \in x_n y_n,$$

$$\frac{d}{4} = r(x_{n+1} y_n)$$

ナル故 $\alpha) \frac{d}{3} < r(\overline{x_n x_{n+1}})$ カ然ラザレバ $\beta) \frac{d}{3} < \rho(x_n, \xi)$

各 $\in x_{n+1} y_n$ ナル如キ各ガ存在スル。 $\beta)$ ナラバ

$$\rho(x_{n+1}, \xi) \leq \frac{d}{4} \text{ ナル故}$$

$$\rho(x_n x_{n+1}) \geq \rho(x_n, \xi) - \rho(x_{n+1}, \xi) > \frac{d}{3} - \frac{d}{4} = \frac{d}{12}$$

$\alpha), \beta)$ イツレニシテモ $r(\overline{x_n x_{n+1}}) > \frac{d}{12}$ トナル。

所ガ、 $\overline{0x_n} = \overline{0x_1} + \overline{x_1 x_2} + \dots + \overline{x_{n-1} x_n}$ ナル故

3) = ヨリ $\overline{0x_n}$ ハ單一弧ニ收斂スル筈カカラ

$$\rho(\overline{x_{n-1} x_n}) > \frac{d}{12} \text{ ナルコトハアリ得ナイ。}$$

5) 定理 10 ノ証明ヲトリカナル。 $f_n \rightarrow a$ デナイト
 假定シテ矛盾ヲ導ケバヨイ。 $f_n \rightarrow a$ デナイトスレバ無数ノ
 n = ツキ $|f_n| > d > 0$ ナル如キ正数ガ存在スルガ d ハ正
 則常数 R ヨリ小トシテ差支ナイ。又番号ヲツケ代ヘレバ、
 スベテノ n = ツキ $|f_n| > d$ ト假定出來ル。

今 D_n = 内接スル円ノ半径ノ最大値ヲ r_n トスレバ、 S
 上ノ無限個ノ面分 D_n ガ互ニ素デアリ從ツテ D_n ノ面積ハ $\frac{1}{n}$
 ト共ニ $\rightarrow 0$ ナルコトカラ $r_n \rightarrow 0$ ($n \rightarrow \infty$) トナル。

r_n の性質から $x \in \dot{D}_n$ なる点 x は D_n の内接円 M の距離 $\delta < r_n$.

今 j_n と共通点ヲモツ D_n の内接円ノ中心ヲ O トシ之レヲ定点トシテオクト, n が十分大ニテ $2r_n < \frac{d}{3}$ ナルトキハ少クモ一ツノ $M_0 = \text{ツキ}$ $r(O, M_0) > \frac{d}{3}$ トナル。 ($\because \dot{D}_n$ ノ任意ノ二点ヲ y, z トシ, $\rho(y, y') < r_n, \rho(z, z') < r_n, y, z' \in M$ ナル y', z' ヲトレバ, 若シ帯 $= r(O, M_0) \leq \frac{d}{3}$ ナラバ

$$\rho(O, y') \leq \frac{d}{3}, \rho(O, z') \leq \frac{d}{3}$$

ナル故

$$\begin{aligned} \rho(yz) &\leq \rho(y, y') + \rho(y', O) + \rho(O, z') + \rho(z', z) \\ &\leq \frac{d}{3} + \frac{d}{3} + \frac{d}{3} \end{aligned}$$

トナリ、 $|j_n| > d = \text{反ス}$)

ヨツテ 4) = ヨリ M_0 上ニハ x ナル点ガアツテ

$$\frac{d}{4} \leq r(x, M_x) \leq \frac{d}{3}$$

トナル。

今 x ヲ中心トシ $D_n =$ 内接スル円 K_n ヲカケバ, M_x ナル弧ノ余弦 $=$ 對スル \dot{D}_n ノ部分弧 $\widehat{a_n b_n}$ ハ K_n 上ニ点 a_n, b_n ヲ結ブ單一弧ヲ, 且ツ $r(\widehat{a_n b_n})$ ハ M_x カラ容易ニ得カル如ク

$$(*) \quad \frac{d}{4} - 2r_n \leq r(\widehat{a_n b_n}) \leq \frac{d}{3} + 2r_n$$

所テ $P(0, \infty)$ ハ 4), iii) ノ計算ヲ $> \frac{d}{12}$ ダツタカラ n ガ十
 分大ニ從ツテ $|j'_n|$ 及ビ r_n ガ十分小ナラバ $j'_n \cdot K_n = 0$ 即
 テ j'_n ハ a_n ヲ含マシ b_n ヲ含マズ、ヨツテ $j'_n \cdot \widehat{a_n b_n} = 0$ カ
 $j'_n \subset \widehat{a_n b_n}$ カデアラケレドモ $j'_n = \text{點スル點}$ ノ點 0 ハ M_x
 = 含マレテイナイカラ $j'_n \subset \widehat{a_n b_n} = \text{ハナラズ}$ 。ヨツテ
 $\widehat{a_n b_n} \subset j'_n$ 、即チ $\widehat{a_n b_n}$ ハ二點 a_n, b_n ヲ結ブ g 線分
 デアル。然レモ n ガ十分大ナラバ $P(a_n b_n)$ ハ如何程ニ
 モ小トナリ、從ツテ a_n, b_n ヲ結ブ g 線分ハ兩點ヲ含ム正則
 領域内デハ十分小ナ g 線分 = ヨツテノミ結バレルベキ筈ナル
 = 條ハラズ、(*) = ヨリ $\frac{d}{4} - 2r_n \leq |\widehat{a_n b_n}|$ ナル g 線分
 $\widehat{a_n b_n} = \text{ヨツテモ結バレテキルカラ矛盾デアアル}$ 。

コレデ $|j'_n| \rightarrow 0$ 從ツテ $j'_n \rightarrow \infty$ ガ証明サレタ。